



# 社会新報 (岡山県連合版)

2017年7月1日  
(護憲・平和特集)

社会民主党全国連合機関紙宣伝局(毎週水発行)  
〒104-0043 東京都中央区湊3-18-17マルキ複合ビル5F  
TEL.03-3553-3731 1部 〒184円・月700円

岡山市北区弓之町5-7 Tel.086-226-1234

発行責任者 武本恒夫

http://www.sdp.or.jp/okayama/index.html e-mail: shamin okayama@fancy.ocn.ne.jp

## 2017原水禁平和行進

### 平和行進 岡山

行進日時 7月17日(月:海の日)  
コース 岡山・大供公園  
~岡山・西ふれあいセンタ  
集合 : 7:30  
出発式 : 7:45  
出発 : 8:00

※暑さを避け、1時間早く進行  
※水分補給を用意しますが、各自熱中症に気をつけて下さい

### 平和行進広島引継ぎ式

行進日時 7月27日(木)  
集合 : 現地 9:40 出発10:00  
笠岡・太陽の公園(駐車場有)  
コース: 笠岡~大門(引継ぎ式: 福山)

### 原水禁世界大会・広島

日時 : 8月4~5日(参加予定10名)



上:6.19 総がかりで  
下:6.28 党定例街宣で3  
人が交代でマイクを持つ



中国地方での基地機能  
強化に反対し申し入れ

6月15日の「共謀罪」強行は国会審議を打ち切る暴挙で、16日以降も、抗議と廃止を訴え続けた(岡山版号外6/18)

「共謀罪後の姿が今の沖縄にある」と現状を訴え「平和に生きるため、いまこそ立ち上がろう」と歌った。赤磐市では緊急デモに40名参加と報告。党県連合も28日、独自の定例街宣で共謀罪廃止を訴えた。

### 共謀罪廃止の声を つづけて・諦めない

戦争法につづき共謀罪のこり押し。市民・団体が連日抗議の声を挙げるなか、次は「9条改憲」にアクセルを踏み込む安倍政権。現行9条1・2項を残し、3項で「自衛隊を明認する加憲」を目指すという。改憲はたいてい自衛隊の追認に止まるのではあるまいか。改憲に反対する多くの声に共謀罪が立ちのびることを許さない。改憲に反対する声も、共謀罪廃止の声を挙げ続けよう。

## 暑い「あの日」を前に護憲・平和の声!



上: 中四国防衛局へ要望書  
下: 6・29岡山市民平和祭



「要望書」を提出、基地騒音低空飛行問題や、岡山も日本原・米軍単独訓練に反対する地元不安などを訴えた(野崎)

### 10年があと何年か

高レベル放射性廃棄物の最終処分地選定をめぐって、地層処分の安全性「適地マップ」などを問う「どうする! 原発のゴミ全国交流会」(実行委)が6月3~4日、岡山市内で開催され、全国20余地区・地元から約180名が交流した。奥津巨・地元実行委員長は、「人形峠を抱える岡山は、放射性廃棄物問題で先駆的役割を果たしてきた。交流し、地層処分の問題点、原発全面廃止の運動につなげたい」と歓迎のあいさつ。

### 地層処分は「何でも狙われている」(報告)

「要望書」を提出、基地騒音低空飛行問題や、岡山も日本原・米軍単独訓練に反対する地元不安などを訴えた(野崎)

## 党県連合活動日誌

- 6/3~4 「原発のゴミ」全国集会
- 6/3 アベ政治を許さないプラスター行動
- 6/6 防衛省中国防衛局要望書(広島:野崎)
- 6/10 共謀罪法案反対1000人集会・バレード(弁護士会)
- 6/16 風:共謀罪強行に座込み抗議(岡山・西川)
- 夕:緊急・野党四党合同街宣(岡山)
- 6/17 おかやまいっぽんと4党共同街宣(岡山・倉敷)
- 6/18 同上(津山)
- 6/19 共謀罪抗議の総がかり(岡山)
- 6/22 4区支部集中行動
- 6/24 部落解放同盟定期大会(宮田代表)
- 6/25~30 6・29岡山市民平和祭(桑野ふれあいC)
- 6/28 社民党定例街宣
- 6/30 弓之町・時事問題懇話会
- 6/30 岡山県被爆者慰霊祭(宮田代表)



全国の原発・核ゴミ処分の問題を熱心に討論、さまざまな経験が交流された

「新報」読者会(憲法学習会)  
7月11日(第2火) 18時  
7月28日(月末金) 18時  
弓之町「時事問題懇話会」  
聞き取りたい、話したい人歓迎  
いすれも岡山山社会文化会館

### 定例学習・読者会

「怪文書」と言い、岩盤にはアベ友にのみ通じる穴を開けていて、言い訳的に「意欲ある所にはほとんど認めると言つて恥じない▼ならば内心の自由に踏み込む「共謀罪」反対の声を聞かなくてはならない。アメリカ・ファースト」ならぬ「アベ・ファースト」で政治の私物化は許されない(の)

核の「ミ」を増やさない! 全国からも取り組みが報告され、「住民の自主決定権」を第一に拒否条例などの取り組みや、処理できない原発ゴミは増やさない、地上の暫定保管と研究、引き返せる制度などが集約的に議論された。

地下水流動などが検討されていない(講演から)など、地層処分の危険性を指摘。

### トランプ大統領が「アメリカ・ファースト」を盾に「地球温暖化

パリ協定」を離脱したり、アメリカ国内の雇用を守るためと海外移転計画の工場に大統領が直接電話をかけて取りやめさせるなど、一部で喝采を受けた▼ところが、海外への工場移転中止の隣の工場では、依然として海外移転の動きは留まらず、自動車ビッグ3も中国への製造拠点移転を進めている。経済法則は貫徹する▼企業は四半期決算で利益の短期的追求は明確だが政治がそうであつていいの。自国の優先で「パリ協定」離脱が真に自国に利益となるか? 地球温暖化の影響に国境はない▼日本では政治の利害はもつと露骨だ。「あるものをない」とか「怪文書」と言い、岩盤にはアベ友にのみ通じる穴を開けていて、言い訳的に「意欲ある所にはほとんど認めると言つて恥じない▼ならば内心の自由に踏み込む「共謀罪」反対の声を聞かなくてはならない。アメリカ・ファースト」ならぬ「アベ・ファースト」で政治の私物化は許されない(の)